

Cavallo

Vol.31

清祀

Vol.39



* 夏季中国四国大会 11連覇!!
* 清姜号、
大会史上初の学典 3 種目制覇!!

広島大学体育会馬術部
清祀会

Cavallo

ご挨拶 ——— p3

現在の活動報告 ——— p4

大会結果報告 ——— p5～6

部員プロフィール ——— p7～11

新入部員紹介 ——— p12～14

馬匹紹介 ——— p15～22

4年間の軌跡 ——— p23

部誌企画 1 「馬の耳に念仏」 ——— p24

部誌企画 2 「これ誰でしょう？」 ——— p25～26

広島日野自動車様へのお礼 ——— p27

会計報告 ——— p28～29

清祀

指導者一同より ——— p30～p35

会員の皆様からの近況報告 ——— p36～p37

新馬調教報告 ——— p38

清祀会トピックス ——— p39

清祀会コラム ——— p40～p41

コロナ禍を乗り越えて

監督 木内 啓司

『夏季中国四国地区学生馬術大会、総合優勝 11 連覇！！』

清祀会員の皆様、そして廣大馬術部を応援してくださる全ての関係者の皆様、昨年は馬術部がコロナの影響で経済的にも活動面でも危機的な状況にある中で、ご寄附をはじめとした様々なご支援をいただき、誠にありがとうございました！

昨年度はほとんど練習ができない状況の中、何とか全日本学生に滑り込みセーフでの出場でしたが、今年も春先からの緊急事態宣言発令で部活動が禁止され、不安な毎日を過ごしました。

しかし、6月以降活動再開されるや、部員たちは夏季大会の総合優勝獲得を目指し、全員が目の色を変えて練習に邁進しました。大会までスケジュールも大変厳しく、部員にとっても馬にとってもキツイ夏だったと思います。それでもめげることなく一致団結して取り組む姿に、私は監督として『この子たちはきっと大きな成果を挙げるに違いない…』と感じたことを覚えています。

そして、大会本番では見違えるような走行を見せてくれた彼らに、コロナ禍で苦しんできた1年間の苦勞と成長の跡を感じることができました。

総合11連覇！そして清姜号の学典3種目完全制覇！かつてない成果を挙げたことを、まずはご報告させていただきます。詳しくは、部員や指導者からの喜びの声を聴いてください。

監督としては、まさに『勝って兜の緒を締めよ』の言葉どおり、今後の戦いに備えていかねばなりません。秋の全日本学生馬術大会は、現時点では昨年度と同様に小淵沢の山梨県馬術競技場にて開催される予定です。引き続き、コロナ対策に最大限留意しながら、全人馬が元気に本番を迎えられるよう、調整を進めてまいります。

最後に、夏季大会直前の部内戦での集合写真をお届けします。皆の気持ちが表れた、良い写真だと思っています。どうぞ皆様、今後とも広島大学体育会馬術部への熱い応援をいただきますよう、馬術部を代表して心よりお願い申し上げます。



夏季大会前部内戦後に11連覇を誓って全員で（R3.8.8）

現在の活動報告

皆様いかがお過ごしでしょうか。広島大学馬術部のOB・OGの皆様並びに関係者の皆様には平素から大変お世話になっております。現在広島大学馬術部は4年生1名 3年生4名 2年生7名 1年生6名 留学生1名の計19名で日々活動しています。馬匹は清熊(ステラ)、清将(ボストン)、清盛(ガブ)、清姜(キナイ)、清風(きな子)、清香(フレーバー)、清詠(ムー)、新馬の清円(マル)の計8頭が在籍しており日々私たちの活動を支えてくれています。

一昨年度から続く新型コロナウイルスの影響がいまだ続き制約がかかっていますが、できる範囲でより良い活動を行おうとオンライン新勧活動や部内戦、施設整備を行ってきました。このコロナ禍のなか将来有望な一年生が6名入部してくれ、夏大会でデビューを飾りました。また、大学からの支援により馬具庫(女子更衣室)が新しくなり、内装は指導者と部員総動員で作成し利便性の良いものとなりました。そして新たに複数種の障害の制作も精力的に行い毎日コツコツ馴致をし、障害・馬場部内戦を行ったかいあって夏大会で好成績を収めることができました。コロナ禍ではありますができることを着実に進めております。

直接対面していろいろとお話しすることが難しい状況の中、この部誌を通して少しでも現在の馬術部を知っていただければと思います。

最後になりますが広島大学馬術部はOB・OGの皆様が紡いでこられた伝統を引き継ぎ、これからもより良い活動を目指し日々成長します。これからも皆様の変わらぬ応援のほどをどうかよろしくお願いいたします。

広島大学馬術部 部員一同

2021年春季中四国地区学生馬術大会 結果

春季 13連覇

総合優勝 広島大学 55pt
 2位 広島工業大学 31pt
 3位 鳥取大学 30pt

最優秀選手 西野宗一郎 広島
 最優秀馬匹 チーフシャトー 鳥取

○馬場馬術L1

1位 榎本紗英 カイテキZ 岡山
 2位 松原美紅 チーフシャトー 鳥取
 3位 工藤零也 清熊 広島
 8位 西野宗一郎 清熊 広島
 10位 荒川竜芳 清香 広島

○馬場馬術A3課目

1位 日高一 チーフシャトー 鳥取
 2位 右田明日香 鶴翼 広島工業
 3位 三熊風詩 鶴翼 広島工業
 4位 林悠太郎 清盛 広島
 5位 神門裕季 清風 広島

○馬場馬術A2課目

1位 吉川堯伸 鶴鳴 広島工業
 2位 曾我部拓真 カイテキZ 岡山
 3位 林悠太郎 清盛 広島

○小障害飛越競技A

1位 西野宗一郎 清将 広島
 2位 工藤零也 清姜 広島
 3位 安武知将 ジュピテール 岡山理科

○小障害飛越競技C

1位 荒川竜芳 清将 広島
 2位 荒川竜芳 清香 広島
 3位 日高一 チーフシャトー 鳥取

○小障害飛越競技E

1位 神門裕季 清風 広島
 2位 西野宗一郎 清詠 広島
 3位 江口菜南 ジュピテール 岡山理科

○クロス競技

1位 松浦圭祐 鶴範 広島工業
 2位 佐古帆乃香 鶴範 広島工業
 3位 林悠太郎 清香 広島

○スラローム競技

1位 清水香月 清香 広島
 2位 上荷美喜 生喰 岡山
 3位 浅輪一成 清詠 広島
 4位 竹内駿治 清熊 広島
 5位 内田那々子 清香 広島
 6位 宮崎詩織 清風 広島
 7位 吉朝開 清詠 広島
 8位 廣瀬雅恵 清風 広島
 9位 佐々木美緒 清熊 広島



カルメンお別れ会にて (R3.9.12)

2021年夏季中四国地区学生馬術大会 結果

夏季 11連覇

* 学典競技

総合優勝	広島大学	76pt
2位	岡山理科大学	15pt
3位	岡山大学・愛媛大学	9pt

最優秀選手	工藤零也	広島
最優秀馬匹	清姜	広島

* 一般競技

総合優勝	広島大学	63pt
2位	広島工業大学	44pt
3位	岡山大学	10pt

最優秀選手	加藤小太郎	広島工業
最優秀馬匹	清風	広島

○学生賞典馬場馬術競技

1位	荒川竜芳	清姜	広島
2位	藤本惇平	オレンジオペレッタ	愛媛
3位	榎本紗英	カITEキZ	岡山理科
4位	西野宗一郎	清熊	広島

○学生賞典障害飛越競技

1位	工藤零也	清姜	広島
----	------	----	----

○学生賞典総合馬術競技

1位	工藤零也	清姜	広島
2位	横山海	旭晃	岡山
3位	西野宗一郎	清将	広島
5位	荒川竜芳	清香	広島
6位	林悠太郎	清盛	広島

○馬場馬術L1

1位	横家佑介	鶴丸	広島工業
2位	神門裕季	清風	広島
3位	曾我部拓真	カITEキZ	岡山理科

○馬場馬術A4 課目

1位	角田奏絵	旭晃	岡山
2位	神門裕季	清香	広島
3位	榎本紗英	アナバティック	岡山

○馬場馬術A3課目

1位	加藤小太郎	鶴翼	広島工業
2位	内田那々子	清風	広島
3位	佐古帆乃香	鶴範	広島工業
4位	廣瀬雅恵	清熊	広島

○馬場馬術A2課目

1位	加藤小太郎	鶴範	広島工業
2位	佐古帆乃香	鶴翼	広島工業
3位	音百合子	アナバティック	岡山
4位	佐々木美緒	清熊	広島
5位	清水香月	清熊	広島
7位	浅輪一成	清盛	広島

○中国四国学生レースホースカップ90

1位	工藤零也	清盛	広島
2位	神門裕季	清風	広島
3位	西野宗一郎	清香	広島

○小障害飛越競技B

1位	工藤零也	清盛	広島
2位	荒川竜芳	清将	広島
3位	神門裕季	清風	広島
4位	西野宗一郎	清香	広島

○小障害飛越競技C

1位	茜知樹	清将	広島
2位	加藤小太郎	鶴雄	広島工業
3位	浅輪一成	清将	広島
5位	内田那々子	清風	広島

○小障害飛越競技E

1位	佐古帆乃香	鶴範	広島工業
2位	RAC CARMEN	清詠	広島
3位	宮崎詩織	清風	広島
4位	宮崎詩織	清将	広島
5位	廣瀬雅恵	清風	広島

○クロス競技

1位	佐古帆乃香	鶴鳴	広島工業
2位	加藤小太郎	鶴晴	広島工業
3位	佐々木美緒	清詠	広島

○スラローム競技

1位	真鍋龍昇	鶴鳴	広島工業
2位	田川千晶	鶴鳴	広島工業
3位	吉田翔	旭晃	岡山
4位	竹田仁実	清風	広島
5位	鎌谷陽菜子	清風	広島
6位	垣内美洋	清熊	広島
8位	清水香月	清詠	広島
9位	大村昇平	清熊	広島
10位	北川翔	清香	広島
失権	白井心大	清熊	広島

部員プロフィール

名前	工藤 零也	学年	4 年	学部（学科）	生物生産学部 生物生産学科
出身	広島県	役職	なし		
好きな馬術 アイテム	ショートブーツ・チャップス（雨や泥に強くて楽だから）				
他己紹介	病院まで迎えに来てくださってありがとうございました（3・4年） たくさんアドバイスしてくださる・超スピーディー（2年） 時々面白いことを言う・車を運転している姿、騎乗している姿がかっこいい・髪さらさら・全部が大人だなあと感じます（1年）卒部しないでください(๑)◡				

名前	荒川 竜芳	学年	3 年	学部（学科）	工学部第二類 電子システム プログラム
出身	岡山県	役職	主将		
好きな馬術 アイテム	蹄鉄（ラッキーアイテムだから）				
他己紹介	頼まれた仕事を基本的に締め切りギリギリor少し超過してやり始めるので申し訳ないと思っている。（3・4年） 我々が主将！クールすぎて人を使うのが雑な一面が...（2年） 淡々としているところに憧れます・1年生のこともいつも気にかけてくださる素敵な主将・声が好きです・（1年）				

名前	神門 祐季	学年	3 年	学部（学科）	文学部
出身	島根県	役職	会計		
好きな馬術アイテム	イヤネット（カラフルで他の馬具と色を合わせたとき綺麗）				
他己紹介	多くなった女子部員を束ねる首領（3・4年） やるべきことを淡々とやる姿がかっこいいです（2年） しっかり者の姐御肌という印象があります・先輩の笑顔にきゅんとします・たくさんアドバイスしてくださりありがとうございました（1年）				

名前	西野 宗一郎	学年	3 年	学部（学科）	生物生産学部 生物生産学科
出身	大阪府	役職	中四国幹事・オガ		
好きな馬術 アイテム	曳き手 （馬装や手入れなど何をするにしても馬と最初に関わるために必要なものだから）				
他己紹介	よくしゃべってよく動く世話焼き。（3・4年） 優しくて気が利く方・言葉遣いが丁寧、ボストンとの格闘はいつ見ても面白い、「ぶぁーか!」の言い方がツボです（2年） 背が高くて鞭を持った姿がかっこいい・変な方向に行ってしまった時の「どこいくのー」の音が好きです（1年）				

名前	林 悠太郎	学年	3 年	学部（学科）	文学部 人文学科
出身	香川県	役職	広報		
好きな馬術アイテム	長靴（定期的に手入れしていれば長く使い続けることができ愛着が湧くから）				
他己紹介	いろんなことを知っていて物知りな一面がある一方で生活態度は...（3・4年） 自分の専門分野の話をしてる時すごく楽しそう・ガブだけじゃなくどの馬にも愛着を持って可愛がってる（2年）同じくらいガブに好かれない・オンライン新勧は林先輩のお話を聴くために参加してました！（1年）				

名前	茜 知樹	学年	2 年	学部（学科）	経済学部
出身	島根県	役職	副将・体育会役員		
好きな馬術アイテム	キュロット（個性が出るから）				
他己紹介	ミスもあったりしますが、何事にも一生懸命、張り切ってトライします。（3・4年） モノマネしたくなる（2年） 優しくて何でも相談できる先輩！（金髪まだですか～？・赤いキュロットを着こなしていて素敵です（1年）				

名前	浅輪 一成	学年	2 年	学部（学科）	工学部 第二類
出身	大阪府	役職	ボロ		
好きな馬術アイテム	長靴（手入れを適切にして使うことで、自分の脚にピッタリ合うたった一つのっ長靴が出来上がっていくから）				
他己紹介	夏大会ではガブの馬装、馬付きなどを積極的に手伝ってくれ大変世話になった。大会で自分の出番前でも飄々としている所が凄いと思った。（3・4年）遅刻すんなよ（2年）バナナのTシャツがすてきです・力持ちで行動力があって憧れです（1年）				

名前	内田 那々子	学年	2 年	学部（学科）	生物生産学部 生物生産学科
出身	京都府	役職	中四幹事補佐・車両		
好きな馬術 アイテム	フレちゃんのビブ（色が似合ってる）				
他己紹介	リアクションが大きくて気が利く人(3・4年) 次章、サコッシュの中身・てきぱき、しっかりしていて、頼りになる・たまに面白い（2年） 憧れのスタイル・歩き方がかわいい・指示が丁寧でわかりやすい（1年）				

名前	佐々木 美緒	学年	2 年	学部（学科）	工学部 第三類
出身	香川県	役職	馬具		
好きな馬術 アイテム	額革（色々な模様があり、馬の印象が変わるから）				
他己紹介	頑張り屋さん・あまり一人で頑張りすぎないでください（3・4年） 礼儀正しく、隅々まで気配りする・自分のキャパを超えるくらい抱え込みそうで危なかったかもある。もう少し気楽になってもいいかも？（2年） 分からないことを丁寧に教えてくれる親切的先輩（1年）				

名前	清水 香月	学年	2 年	学部（学科）	工学部 第三類
出身	鳥取県	役職	薬品		
好きな馬術 アイテム	ゼッケン（馬によって色々あって、その馬のイメージを決めるもののひとつだと思うから）				
他己紹介	落馬の数だけ強くなれるよ（3・4年） 鬘編みの師匠です。これからもよろしくお願いします。ステラのこと、好きになってくれた？笑いのツボが変（2年） 明るくてムーへの愛が深い・話し方が好きです・おいしいケーキ屋さん教えてください（1年）				

名前	廣瀬 雅恵	学年	2 年	学部（学科）	生物生産学部 生物生産学科
出身	岐阜県	役職	飼料		
好きな馬術 アイテム	長靴（馬術部に入部して買った物の中で、一番お世話になっているから。大切にしたいです。）				
他己紹介	出会いに感謝・仕事が早くて丁寧（2年） 丁寧なアドバイスと温かい心遣いに毎日感謝しています！優しい・声が好きです・ポニーテールがかわいい・爬虫類のよさを共有できる先輩がいてうれしいです（1年）				

名前	宮崎 詩織	学年	2 年	学部（学科）	総合科学部 総合科学科
出身	兵庫県	役職	装蹄、体育会委員		
好きな馬術 アイテム	赤リボン（殺伐とした試合会場でもリボンはとてもかわいい）				
他己紹介	いるだけで場の雰囲気が柔らかくなる（3・4年） 一見真面目に見える（真面目だけど）のに、たまにおかしなことをする。大会でしおりちゃんのボケに気づかなかったことが悲しかったです。（2年） まだあまり話せていませんが、たまにワイルドでカッコイイ一面を見せる時がある印象です。（1年）				

名前	RAC CARMEN	学年	留学生	学部（学科）	人間社会科学 科学研究科
出身	ドイツ	役職	なし		
好きな馬術 アイテム	無口（馬にやさしいから。無口だけで乗るのも好きです）				
他己紹介	明るい・オープン・フランクシュヴァルツヴェルターキシュトルテ食べたい（3・4年） 留学には憧れもあるけど、不安や壁も感じるのでシンプルに尊敬している。（2年） 明るく話しかけてくれて楽しい気持ちにさせてくれる・馬のことをとても細かく見ていて 微かな変化にもよく気づきすごいと思う。（1年）				

名前	大村 昇平	学年	1 年	学部（学科）	工学部 第三類
出身	兵庫県	役職	なし		
好きな馬術 アイテム	手綱（ザ・馬術という感じがするから）				
他己紹介	夏大会では普段の3倍くらい積極的に仕事をしてくれて本当に助かった。あと宿舎のシーツを畳ませてしまっておめんなさい。（3・4年）胃腸を大事に（2年）目力が強くてしびれます・まじめな働き者です（自称「自他ともに」）（1年）				

名前	垣内 美洋	学年	1 年	学部（学科）	教育学部 初等教養教員 育成コース
出身	広島県	役職	なし		
好きな馬術 アイテム	イヤernet（どれもカラフルでかわいいから）				
他己紹介	いつも早い時間に来る真面目さん（3・4年） 目元がいつもキラッと光って素敵・パン好き仲間として今度パン屋巡りしましょう・お姉さんばい（2年） 広島弁がかわいい・入部したての頃いろんなことを教えてくれてすごく心強かったありがとう！（1年）				

名前	鎌谷 陽菜子	学年	1 年	学部（学科）	生物生産学部 生物生産学科
出身	鹿児島県	役職	なし		
好きな馬術 アイテム	ボディプロテクター（安心感が段違いだから）				
他己紹介	入部してから絵が得意ということで障害作りなどでも大活躍。これからなんども絵を描く 機会があると思うけど頑張ってる!!（3・4年） ええ子。部誌まとめ役お疲れ様！（2年） 癒し♡映画トーク楽しもうね🐾・馬と仲良し（1年）				

名前	北川 翔	学年	1 年	学部（学科）	文学部 人文学科
出身	福井県	役職	なし		
好きな馬術 アイテム	マルが馬房でかぶっている宇宙人マスク（見ていて面白いから）				
他己紹介	元気がなさそうだけど、言えば動く。もう少し感情出していいよ。（3・4年） やることはちゃんとこなすし、理解力もあるので信頼できる。もう少しだけ自分の意見を発信してくれたらなおいい。（2年） 働き者なところ見習いたい・釘の渡し方が謎・喜多川くん（1年）				

名前	白井 心大	学年	1 年	学部（学科）	生物生産学部 生物生産学科
出身	岡山県	役職	なし		
好きな馬術 アイテム	鉄爪（裏掘で一気に取れた時は快感。ブラシと一緒にあって機能性も高いから。）				
他己紹介	夏大会でまだ練習していなかったのに駈歩すごくよかった！話してて楽しい・馬房掃除がめっちゃ早い！（2年） 物知り・いつも虫を私から遠ざけてくれてありがとう・力持ちですごく頼りになる・菊池さんの手袋事件ですっといじられてる・馬場の中心で愛を叫ぶ（1年）				

名前	竹田 仁実	学年	1 年	学部（学科）	総合科学部 国際共創学科
出身	愛媛県	役職	なし		
好きな馬術 アイテム	フライシート（天使の服みたいでかわいい）				
他己紹介	鎌谷さんと仲良し（3・4年） いつも朝来たら必ずいて、遅刻したのを見たことはありません。明るくて、いつも「やりま すよ！」って笑顔で言ってくれて、助かっています。（2年） いつも場を盛り上げてくれるムードメーカー、元気もらってます・頼りにしてる（1年）				

新入部員紹介

大村 昇平（工学部 第三類）

工学部1年の大村です。私は高校時代に部活に入っていなかったので、大学では運動部に入りたいと思っていました。せっかくなので大学ならではの部活に入ろうと考え、馬術部に入部しました。入部して3か月が経ちましたが未だにやっていけるか不安です。他の1年生と切磋琢磨して成長するという事すら難しい気がしてなりません。このように先行きが全く見えない状態ではありますが、続けられるところまで続けていくという事を当面の目標にして活動していきたいと思います。よろしくお願いします。

垣内 美洋（教育学部 初等教育教員養成コース）

教育学部1年の垣内美洋です。私は幼いころから、自然豊かな家でいつも動物たちに囲まれた日々を過ごしていました。動物が大好きでした。一度、北海道で馬に乗せてもらったことがあり、とても楽しかったことを覚えています。それ以来、なにかと馬に関わる機会があり、縁を感じていました。そして、もし広大に入学したら、馬術部に入部しようと心に決めていました。春に馬術部のオンライン新勧に参加した時、部にあふれる雰囲気素敵だなと思いました。それはパソコン越しに感じただけでなく、入部してからずっと感じています。

入部して、はや3か月がたちましたが、毎日学ぶことが多くて充実していますし、先輩すごいな、あんなふうに走りたいなと憧れる日々です。また、最近はお世話を通して、馬たちのことも少しずつ分かってきました。馬って思っていたよりも個性的なのですね！どの馬もかわいくて、時々不思議で、見ていて飽きることがありません！毎日が失敗の連続ですが、弱い気持ちに負けないよう、同じ一年生の仲間と切磋琢磨して成長していきたいです。

北川 翔（文学部 人文学科）

文学部一年の北川翔です。私は高校時代部活が出来なかった為、大学では何かやりたいと考えていました。しかしコロナの影響で早速五月には緊急事態宣言が出され、入部したいと考えていた部活が後期迄出来ない事になりました。そんな宙ぶらりんな中出会ったのが馬術部でした。始めはズームを使った新勧だけでしたが、宣言が明けると直ぐに乗馬体験も出来る様になり、行かせて頂きました。私が馬に乗ったのはその時が初めてで、中々好い眺めだったのを覚えています。結局その儘成りゆきで入部したのですが、早いものでもう二ヶ月になりました。正直な所未だ此の部活を続けて行けるか不安です。しかし、折角広大馬術部に入ったので、先輩方に少しでも近付ける様精進して参ります。先の事に見通しが立たず、又未々出来ない事ばかりで反省の日々ですが、何卒宜しく御頼申し上げます。

鎌谷 陽菜子（生物生産学部 生物生産学科）

生物生産学部1年の鎌谷陽菜子です。私は中高と美術部でした。特に人や生き物の絵を描くことが好きです。しかし外面を描くばかりで、対象について無知であることになんとか引け目を感じていました。元々動物好きではあったのですが、自分が描きたい絵を描くためには本物の生き物に触れることが1番だと考え、馬術部に興味を持ち始めました。体験乗馬では、溜息が出るほど馬と馬に乗る先輩の姿に心を奪われました。絶対にこの姿を絵にしようと決めました。

騎乗も作業もコミュニケーションも失敗ばかりで毎日反省してもしきれません。でもこれほど充実した日々は初めてです。馬を見るたび触るたび馬を愛しく感じ、いつかこの素敵な生き物がスケッチブックの中に住むことを想像してわくわくしています。それと同様に、馬に乗ったときに感じる爽快感は私を虜にしました。要領の悪い私であるので、自分自身の成長のためにも日々精進していきたいと思います。これからどうぞよろしくお願いします。

白井 心大（生物生産学部 生物生産学科）

白井心大と申します。私は小中高と約10年間剣道を続けましたが、大学では何か新しい挑戦をしてみたいと考えていました。部活を検討していたさなか、私は馬術部の体験乗馬に行きました。馬を間近で見るのは初めてでとても興奮し、馬上からの景色はとても高く感じました。入部して初めて自分で手綱を握ったときは、人馬の間にコミュニケーションが取れたことに感動し乗馬がより好きになりました。また、馬術部の活動の中で今までの自分には足りていなかった社会的なスキルを身に付ける体験はとても良い刺激になっています。

これからも馬術部の一員として練習を重ね、馬に感謝の気持ちをもってお世話を続けていきます。

竹田 仁実（総合科学部 国際共創学科）

はじめまして。4月の終わり頃、たまたま通りかかった馬術部の店出しで新勧のちらしをいただきました。他にも気になる部活はいくつかあったのですがいいなと思い勢いで入部することにしました。入部したての頃は関西弁にいかつさを感じ、先輩方とお話しするのがほんの少しだけ怖かったのですが、かっこよくてきらきらした先輩方の素敵な姿を間近で見ていると全部が憧れの気持ちでいっぱいになりました。3カ月たった今でも、馬たちに噛まれたり蹴られたりしそうになるのが怖くて手入れや馬装の時にドキドキしてしまうのですが、大きな怪我をすることもなく充実した日々を過ごしています。1年生同士もとても仲が良く、新しく教わったことを共有したりお疲れ様を伝え合ったりして支え合って活動しています。馬術部との出会いに感謝だなと思う毎日です。夏大会ではたくさんのOB・OGの方とお会いし、伝統ある広大馬術部に仲間入りできたような気がして嬉しかったです。これから広大馬術部の一員として精進して参りますので、どうぞよろしくお願いいたします。

→ 次ページ 馬匹紹介

圧倒せよ。



去年、故障により全日本の権利が
取れなかった悔しさは
エネルギーへと変わった。
史上初、夏季中国・四国大会
学典競技三冠馬。
舞台を全日本に移し圧倒劇は続く。

せいぎよう

清姜



1986年 鹿毛 センザ 愛称「キアイ」
担当調教師：笠原博之 厩舎長：木内隆雄
担当トレーナー：田嶋昌典 工藤 荒川 三島

清盛/ガブ

セン 14歳 鹿毛

担当指導者：木内監督

担当部員：林（3年 男）
浅輪（2年 男）
茜（2年 男）



☆担当部員からひとこと

無口なしのレアショット！

広大一の暴君であると部員から噂されるガブ。
馬房に入る時や、腹帯をしめる時は怒りを露わにして
噛みつこうとしてきます。ガブにお近づきの際には
にんじんが必須です...

こんなガブですが、障害飛越では物怖じせず何でも飛ぶ
ため安心して乗ることができています。今年の夏大会の
ダービーも完走しました。

あと怒ってない時は普通に可愛いです。喜怒哀楽の感情
表現が豊かなお馬さんです。



広大の隠れた
スーパー
アイドルホース
との噂もあり！？



清風

・担当指導者

岩本コーチ、松葉コーチ

・担当部員

菊池准コーチ
神門、荒川、内田

草を食べにいくと離れなくなってしまうほど食欲旺盛。いつも馬房の窓から顔をのぞかせている。小さな体でたくさんの人を乗せて、結果を残してくれる頼れる女の子



・愛称 きな子
・性別 牝馬
・年齢 9歳



清将

愛称：ボストン

性別：騊

出身：アメリカ合衆国

年齢：20歳

担当指導者：笠置総監督



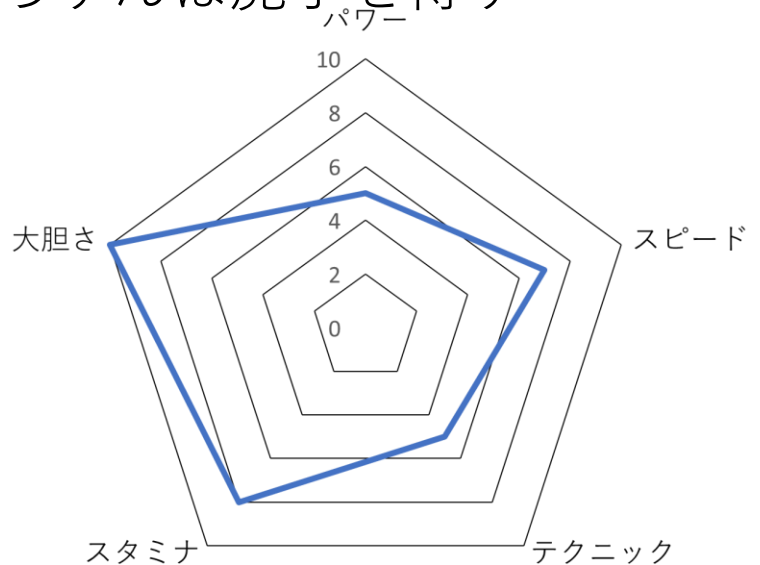
広大の中でもすっかりおじいちゃん馬になりました。今年は多くの下級生を乗せて障害練習に取り組んでいます！でも馬房に帰るとゴロゴロスローライフ。寝ながらご飯食べないで～
噂ではウマ娘への出演を狙ってるとか??



果報は寝て
待つじゃZzz

清香(セーカ)

- 愛称 フレーバー、フレちゃん
- 性別 牝馬
- 年齢 7歳
- 毛色 栗毛
- 担当指導者 岩本コーチ
- 担当部員 荒川 内田 浅輪
- 座右の銘？ 虎穴に入らずんば虎子を得ず



好奇心旺盛なお転婆娘。後輩が2頭増えて少しは落ち着きお姉さんらしさが増した。かも??
ガッツがあり、とりあえずやってみる精神でどんどんレベルアップしている。
人懐っこい性格で部員皆から可愛がられている。

清詠 ムー



2016年5月16日生まれの鹿毛の牝馬です
ムーちゃんって呼ばれています♪
チャームポイントは、うるうるな黒目と
ぴくぴく動く耳！
障害練習頑張ってます！

今までは広島大学馬術部の中で一番若かったけど、マル
が入厩してからお姉ちゃんになりました(^▽^)/
これからもよろしくお願いします！



せいえん
清円

愛称：マル
性別：騊馬
年齢：4歳
毛色：黒鹿毛
担当指導者
岩本コーチ、木内監督

4月に来たばかりの新
入りです！
応援よろしく願いし
ます!!

まだまだ甘えん坊で、みんなにかまってほ
しいお年頃。いつも食欲旺盛で誰よりもご
はんにかっつきます。ウォーターカップを
使えるようになりました☺

初めての大会も経験して急成長しています！部員を
乗せてくれるようになるまであと少しです！！



きよくま
清熊

年齢：21歳

性別：騊馬

出身：仏

担当指導者：岡田コーチ
木内監督



21歳のおじいちゃんにして、馬場馬術で全国大会
経験者のベテラン。

温厚な性格な半面、ちょっとビビりな一面もあり
ますが、頑丈な体でみんなを乗せてくれる頼りに
なる存在です！

まだまだ現役で頑張ります！！

四年間の軌跡

『仲間』 工藤零也

執筆にあたって過去の部誌を拝読しました。諸先輩方の1年生の頃、そして4年間の軌跡を読んで、いよいよ自分の番かと月日の早さに驚きました。振り返ると色々な方々にご迷惑をおかけしましたし、後悔もたくさんあります。その中でも一番の後悔は同期の退部を止められなかったことです。自分の同期はなかなかクセが強い女子ばかりだったので、話下手な自分はコミュニケーションを取るのが難しかったです。同期の中で距離間を持ったまま、彼女らはそれぞれの事情で退部していきました。

3年生になるころには同期は自分一人になり、コロナ禍が始まり激動の1年間が始まりました。いろいろな課題が山積していましたが、広大馬術部すべての関係者の皆さまのご協力で乗り切ることができました。この場をお借りして改めて感謝申し上げます。指導者方、先輩、後輩には意見や心境を伝えて団結してコロナ禍を乗り切りましたが、「同期がいればな…」と思う瞬間があります。衝突の多い同期でしたが、率直な意見が唯一言えることができるのは同期しかいません。そのことに気づいた時は遅すぎました。同期仲は良くありませんでしたが、それでも歩み寄ること、相手のことを知ろうとすべきでした。「同期とケンカできるだけ幸せ」と冗談で言うときがありますが、割と本心からです。

幸いにも周りの人たちに恵まれていたと心底思います。不肖な自分を辛抱強くお導きいただいている指導者方、頼りになる先輩方、個性豊かな後輩達、本当にこのチームが好きですし、誰一人かけがえのない人たちばかりです。後輩達には仲間、特に同期を大切にしたいです。他人に関心を持って知ろうとして欲しいです。人を理解しようとしなければ、馬の気持ちなど分かるはずもないですしね。

～馬の耳に念仏～



「馬の耳に念仏」

…馬に念仏を聞かせてもそのありがたみがわからぬように、いい聞かせてもその価値がわからないさま。

企画概要

“馬の耳に念仏”という有名なことわざがありますが、我が広島大学馬術部の賢い(?)馬たちに念仏を聞かせると一体どんな反応をするのか、ことわざの信ぴょう性を検証する企画です…。



南行游方若波羅蜜多
是色受想行識亦復如是舍利子
生不滅不垢不淨不增不減是故空中無
惡行識無眼耳鼻舌身意無色聲香味觸法
乃至無意識界無明亦無無明盡乃無老
無老死盡無苦集滅道無智亦無得以無所得
提薩薩依般若波羅蜜多故心無罣礙無所罣
礙若波羅蜜多故得阿耨多羅三藐三菩提
有恐怖遠離一切顛倒夢想究竟涅槃三世諸
佛皆讚多是大神咒是大明咒是無上咒
是無等等咒能除一切苦真實不虛故說般若波羅蜜
咒曰
波羅蜜波羅蜜波羅蜜



ボストン



(ナンダ…?)

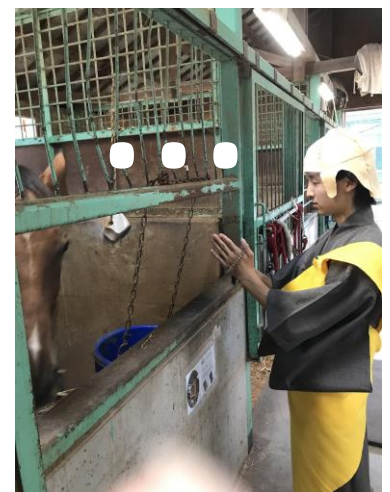
最初坊主に興味を持つが
すぐに飽きてしまった

フレーザー



餌に夢中で
聞いていない…

キナイ



終始無関心…

検証結果

馬たちに念仏を聞かせてみましたが、聞く耳を持ってくれませんでした。広大馬術部では「馬の耳に念仏」を聞かせることには意味が無いことが判明しました。ということで“馬の耳に念仏”は俗説ではなく実際に正しいといえます。日常生活で安心して使っていきましょう！

部誌企画 2

～これ誰でしょう？～



ガブ

私たち・ぼくたちの
こと、どれくらい
知ってるかな？



ムー

1.



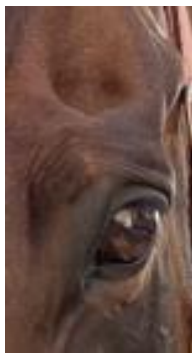
最初はサービス問題！
この足と言えはあの子
しかいませんよね！

2.



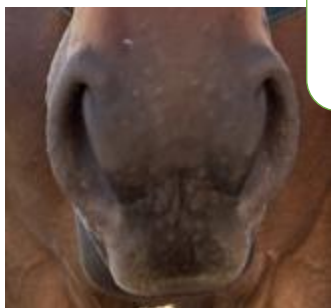
君はお手入れで耳を
触られるのが苦手
なんだよね。

3.



真剣な瞳！
でもそれより
気になる目の
上のくぼみ..

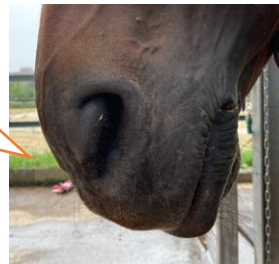
4.



鼻なんてそんな真面目に
見たことない!?
そんなあなたに大ヒント！
この子の鼻はふわっふわです♡

お手入れ前は草を
食べて緑色に染まった
お口(～～)
努力の数だけ刻まれて
きたしわはベテランの
証です。

5.



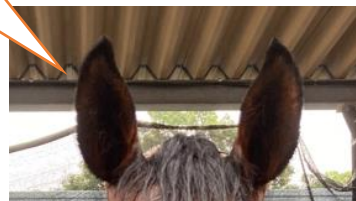
6.



メリハリのある筋肉質な
むっちりボディは誰で
しょう？風になびく手入
れの行きとどいたさらさ
らなしっぽにも注目！

再び耳です！でもさっきと様子
が違います.. ロバのように
大きなこの耳はいったい誰で
しょう？

7.



8.



いよいよ最後となるの
は美しい栗毛の前髪で
す。さあ、皆さん分か
りますか？



1. 清将 (ボストン)

言わずと知れた、白靴下の足はボストンでした！ぺろーん
分かりましたよね？障害を飛ぶかっこいいボストンと、オガの上で転げまわるボストン、あなたはどっち派？



2. 清姜 (キナイ)

明るい茶色のボディに黒髪はキナイさん！四肢の茶色から黒に変わるグラデーションがきれい！大会では大活躍してくれました！おつかれさま！たまに不思議ちゃんなキナイ。お手入れの時の変顔見てるのも楽しいですよええ～。



3. 清盛 (ガブ)

目の上の穴はだんだん深くなってきているように思えるガブ...でもこのへこみは健康の証なんだそう！よかったね。たくましいガブ！かわいいガブ!!凛々しいガブ!!!
いろんな表情を見せてくれます。ご飯は落ち着いて食べようね。



4. 清円 (マル)

少し難しかったけど皆さん分かりましたか？このふわっふわなお鼻は、今年やってきた新進気鋭のマル君！甘えん坊でいたずら好きなマルはみんなの癒しだよ～。岩本コーチとの練習を積んで最近ちょっとキリッとしてきたかな？日々の練習がんばってるね！みんな応援しているよ！



フレちゃん



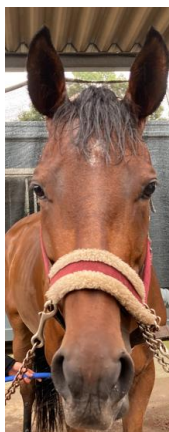
5. 清熊 (ステラ)

なんだか貫録を感じる口元はステラでした！ほかにステラはいつも穏やかな瞳をしています。広大厩舎の中では最年長なのに年齢を感じさせない心強いベテランさん。これからもよろしくね。



6. 清凧 (きな子)

自慢のスタイルを持つのはやはり広大のアイドルきな子！栗毛とお鼻もかわいらしい！
かわいさだけじゃなく、タフな一面にもきゅんとします☆小さな体に秘めたるパワーは無限大！



7. 清詠 (ムー)

ロバじゃないもん馬だもん！正解はムーちゃんでした。大きな耳がアンテナのようにくるくる動くかわいいムーちゃん。夏大会では障害を飛ぶ姿が素敵でした！ガールズの中では一番若いのでまだまだ成長が楽しみです
ね！



8. 清香

(セーカ、フレちゃん)
フレちゃんは、燃えるような栗毛がビューティフォー！つぶらでとろんとしたおめめもチャームポイントな美人さん♡
エネルギーで果敢に障害に挑む姿が素敵!!

皆さん何問正解できましたか？今回のクイズでは、各馬のチャームポイントを取り上げてみました。みんな個性豊かでかわいいですね！

広島日野自動車様

日頃より広大馬術部の活動を応援してくださり誠にありがとうございます。

昨年に引き続き、本年も新型コロナウイルスの影響から、コロナ禍前と比べて練習時間の確保が難しく、加えて2年ぶりの夏大会ということもあって、この度の夏季大会には大きな不安と緊張を持って臨むこととなりましたが、指導者やOBOG、関係者の皆様のご指導・ご声援を受けて、私たちは実力を出し切り、無事に夏大会総合優勝（11連覇）という結果で報いることができました。

振り返れば、馬術部は昨年から今年にかけて新型コロナウイルスの影響で未曾有の課題に直面してきました。時には指導者や部員で知恵を絞り、時にはOBOGの皆様に助けていただきながら何とか切り抜けてきました。

そんな中、田邊清祀会副会長のご提案により広島日野自動車様から広大馬術部の財政難に対して多大なご支援やご配慮をいただきました。広島日野自動車様の事業所に部員で草刈りバイトに赴いたことも、今となってはとても良い思い出となっています。

これまで様々な寄付や支援をしてくださった広島日野自動車様への感謝の想いを形ある物として残し伝えていくために、先日部員たちで日野自動車のロゴマークを入れた障害の袖を作成いたしましたのでご報告します！

しっかりと活用していくと共に、広島日野自動車様のご期待に沿えるよう日々真剣に練習に取り組んでいきたいと思えます。また10月末から11月初めにかけての全日本学生馬術大会には部員3名が出場しますので、まずは晴れ舞台で少しでも良い成績を残せるように頑張ります。

今後も引き続き温かい目で見守っていただきますようお願いいたしますとともに、広島日野自動車様の益々のご発展を心よりお祈りいたします。

広島大学体育会馬術部 部員一同



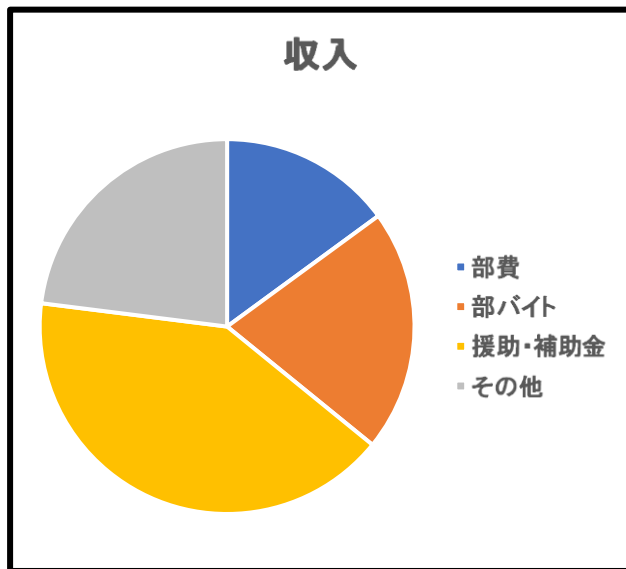
カルメン（乗馬：清詠）



荒川（乗馬：清風）

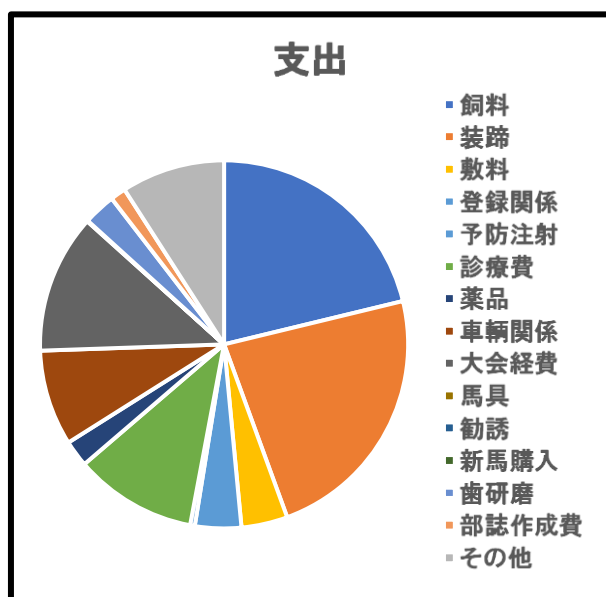
令和 2 年度会計報告

収入



部費	¥556,000
部バイト	¥778,352
援助・補助金	¥1,530,000
その他	¥856,000
収入 合計	¥3,720,352

支出



飼料	¥824,118
装蹄	¥901,600
敷料	¥157,600
登録関係	¥157,820
予防注射	¥15,840
診療費	¥417,930
薬品	¥90,464
車両関係	¥326,620
大会経費	¥473,852
馬具	¥2,860
勧誘	¥0
新馬購入	¥0
歯研磨	¥109,560
部誌作成費	¥52,585
その他	¥353,295
支出 合計	¥3,884,144

収入－支出 **¥－163,792**

OB・OG・関係者の皆様

現在会計を務めます3年の神門です。

令和2年度の馬術部の会計報告とともに、現在の部の経済状況を簡単に説明させていただきます。

収入の部では、令和2年度はコロナウイルス下での部員の負担を考慮し部費を半額にする措置をとっております。またホースフェス等も開催が叶わなかったため、例年に比べ収入が少ない状況となっております。

支出の部におきましては、昨年に引き続き診療代が嵩んでいますが、OBの方から飼料代のご支援があり、例年に比べかなり飼料代が少なくなっております。ご支援をいただきありがとうございます。

今年度もコロナウイルス下での部員の負担を考慮し、部費を半額にするという措置を継続しているため、会計は依然厳しい状況に置かれています。しかし、昨年度OB・OG・一般の方からいただいた寄付により、馬の管理・維持ができる状態が保てております。

寄付や収入のグラフからも分かるようにこの部はOB・OG・関係者の皆様に支えられております。今後も皆様のご期待に沿えるよう日々精進していきますので、何卒ご支援いただけますようお願い申し上げます。

文責 馬術部令和3年度会計 神門裕季

【清祀】

部誌によせて

部長 小櫃 剛人

新型コロナウイルスによる混乱が1年以上続き、今や5回目となる大きな波が寄せています。いつまでこの状況が続くのか、大学の教育研究活動も、課外活動も、制限をうけながらも、いろいろ工夫をしつつ、新たな様式を模索しています。馬術部の活動においては、対外試合への参加や日常の練習活動での制限があり、モチベーションを維持することが難しい中で、立派な成績を収めている部員諸君、そして安全な活動をサポートしている指導者の皆様に、敬意を表します。

コロナ禍にあっても季節はめぐり、今年も暑い夏を迎えました。ウイルスのような感染症の脅威もありますが、気候変動によるリスクも将来の人類の行方を左右する大きな脅威とみられています。気温上昇により、夏の大会も暑熱対策がこれまで以上に必要でしょうし、日常の管理や活動においても注意が必要になるでしょう。気温上昇は温室効果ガスによってもたらされますが、馬の排泄物からもメタンや一酸化二窒素といった温室効果ガスが発生します。運動により高まる呼吸で二酸化炭素の排出も上昇しますが、その起源は植物飼料であり、やがて再び植物に吸収されることから、呼吸による二酸化炭素の排出は正味ゼロとみなされています。二酸化炭素を多く排出する車社会から馬による輸送や移動を主とする社会には戻れないと思いますが、今から15年程前の本誌の中で、当時4年生の井手さんが、低コスト馬術システムの提案をされています。耕作放棄地を活用して馬を放牧で飼育することで、社会変容をもたらすという提案です。部の活動費を抑えるための提案でもあるのですが、日本での温室効果ガス排出の抑制まで言及する壮大な提案であると思いました。ポストコロナの時代では、ますます環境への注目が大きくなるように思います。環境にやさしい活動が求められるのではないかと思います。

前進、前進、また前進

清祀会会長・総監督 笠置 洋二

コロナ禍の下にもかかわらず 皆様方にはご健勝のことと思います。

清祀会会員の皆様、また何かとご支援いただく皆様、日頃からの多大なご支援に感謝いたしております。このような世情の下、参加大学は減ったものの、厳格な感染予防につとめ第34回夏季中国四国学生馬術大会は開催されました。皆様方よりいただいたご支援が大きな力になり、広大馬術部も無事参加することができました。また、人馬とも事故なく競技会を終えることができました。本当にありがとうございました。

競技の結果は、2位大学に大差をつけての団体総合優勝で11連覇を果たすことができました。

現厩舎開設以来20回の大会中18回の団体総合優勝となりました。別掲のとおり個々の成績もすばらしく、参加全7頭がそれぞれ何らかの種目に入賞し、ポイントを稼ぎました。特に“清姜号”は学生賞典馬場馬術、学生賞典障害飛越、学生賞典複合馬術の学生賞典三種目に優勝し、三冠馬となりました。34回を数える本大会でも初めてのことです。

最優秀馬賞、最優秀選手賞も広大が獲得しました。学生選手権競技でも、2名が全日本学生選手権への出場資格を得ました。今年は蒜山で開催される予定ですので、これも楽しみです。

コロナの関係で数か月練習できなかったことを思えば、学生も指導者も本当に良くやりました。

また、特筆しておきたいことは、大会期間中の学生の動きです。

毎回、競技成績はよくても“君たちの動きや態度は不可点だ”と苦言を呈し反省を促してきましたが、今回は違いました。キビキビした自発的な行動、挨拶、掃除、団体行動、感染予防対策、どれも良くできていました。これらの点についても、この春から指導陣がきびしく指摘し指導していましたが、それが実を結んだのかもしれませんが。これが広馬術部の伝統として、後輩たちに受け継がれていくことが大事なことだと思っています。

あらためて、学生諸君には“おめでとう、よくやりました”とやってやりたいですし、指導者たちには、指導のかたわら馬や学生の輸送に、時には夜中まで運転をしていただきました。

毎度のこととはいいいながら本当にご苦労様でした。この情熱が学生を動かし、周囲のみなさまの共感を生んでいるのだと思います。引き続き”情熱“をもって、ことにあたっていきましょう。

さて、この秋には全日本学生三大大会、全日本学生選手権大会が待っています。ここで良い成績を求めるのは困難な部分もありますが、何とか参加の証“爪痕”を残しましょう。

国立大学1位をめざして“前へ、前へ、前へ”です。

皆様、ご支援ありがとうございました。今後ともよろしくお願いします。

(余祿)

三冠の言葉がでたとき、かつての悔しい思いがよみがえり、記録を調べてみました。ありました。

1973年（昭和48年）、第7回西日本学生馬術大会（当時は中国、四国、九州）

伊藤義明君が清翠号で、学生賞典馬場 1位、中障害飛越 2位、総合馬術 1位

確か1落で涙をのんだ。それから48年を経て三冠達成馬ができたということです。

コロナウイルスとの闘い2年目の想い

清社会副会長 田邊 豊晴

コロナウイルスとの闘いが1年半を経過しましたが、まだまだ収束が見えません。広島県も感染者の拡大が続き、またまた緊急事態宣言の対象となっていました。こうした中、清社会の皆様は如何お過ごしでしょうか？

さて、去年は世の中全体が不安心理に陥り、クラブ活動自体や各種スポーツイベントのみならず、対面の授業まで無くなる状態で夏季中四国学生馬術大会も中止となっていました。本年は徐々に対処方法等が共有されてきて、多くの制約がありながらも何とか夏季中四国学生馬術大会を開催することができました。学生馬術に携わられている皆様のご尽力に感謝する次第です。

今回の中四国大会の総合成績11連覇の偉業、誠におめでとうございます。他大学の参加数が少なく、広島大学のための競技会の観はありましたが、別の角度から見ると、このコロナ禍の色々な制約で練習不足・競技会経験不足・部員不足・資金不足の状況下でも、我が広大は例年どおりまたは例年以上の結果を出せたことについて、改めて『広島大学馬術部』と『清社会』の組織力がしっかりと機能していることを感じました。とりわけ、日々指導に当たられている笠置総監督、木内監督、松葉コーチ、平野コーチ、岡田コーチ、菊池准コーチの皆様や、馬の輸送や馬糞処理等にご協力いただいている瀬野川乗馬クラブの住岡様に対して厚くお礼申し上げます。学生たちも指導者陣の献身的な活動に応えたいとの想いで自然と力が出せたのではないかと考えております。

それにしても、複合障害で馬が脚を滑らせて転倒した1名を除き、障害飛越競技に出場した選手がほぼ無過失でゴールしていること、広大全8頭（入厩間もない新馬2頭を含む）の内、5頭が複合競技に参加（他大学の複合競技出場は2頭のみ）するなど、中四国の他大学からみれば雲の上の存在に見えたことでしょう。

最後に、今回の夏大会は、大学の方針で不参加となったクラブ、一部参加のみのクラブがありました。また他大学では部員数減少により存続が危ぶまれるところも出てきています。残念ながら山口大学は廃部となったと聞き及びました。

この夏の中四国大会を観て、改めてしっかりとしたOB会組織の維持と、一定以上の技術レベルの維持の両方が部の存続に必要なことを痛感した次第です。

清社会の皆様が顔を見せてくださり、学生や指導者に声かけいただくことが一番の励みになります。コロナ感染が収束に向かい、気兼ねなく国内移動ができるようになれば、是非、馬場にお出でください。学生、指導者全員、心よりお待ちしております。

近況報告

中国四国地区学生馬術連盟副会長 黒木 正信

皆様、ご健勝にお過ごしのことと存じあげます。

前回の部誌での報告以後の近況を述べさせていただきます。

昨年度、全日本学生馬術連盟は長年の課題であった一般財団法人への移行を完了しました。財政的に柔軟な運用が可能となり、令和3年度より山内会長、橋本新理事長のもとに学生馬術の更なる振興を目指す新体制がスタートしました。これに伴い各地区理事の定員が整理され、私は新谷先輩のあとを受けて私が中四国学生馬術連盟の理事に一旦は就きましたが、中四国の定員2名の先輩理事（岡山大学岡崎氏と愛媛大学白石氏）の継続を願い、現在は役を離れ中四国学生馬術の競技会での審判などのお手伝いをしております。とあれ長年離れていた学生馬術に直面に係わり、馬術を身近に感じられる機会を得られたことには感謝の気持ちで一杯です。

私は、平成6（1994）年の広島アジア大会と平成8（1996）年のひろしま国体を直前に控え、広島大学の東広島キャンパスに隣接した農業高校で平成3（1991）年に馬術部を再興して、14年間の活動期間を得ました。その後、転勤に伴い馬術と離れた15年間を過ごし、昨年縁あってこの場に戻ってくることが出来ました。さて、長期におよび疎遠となっていた馬術と再び向き合う経験を得て、その期間の馬術技術・理論の変容には“浦島太郎”のような驚きを感じました。一時期、前任の農業高校の農場に足を運び、無理を言って馬に騎乗する機会を持つことが出来ました。ブランクを埋め合わせようと騎乗体験に併せて、書籍をネット（Amazon）で取り寄せてかじってみると、馬術の本場ドイツ、イギリス、アメリカなどの最高峰・最先端の馬術理論や実践法が手に取るように学べることに驚きました。かつては紙屋町の紀伊国屋に出向いて手続きをして手に届くまで数か月待たされた専門書が、近年のネットの発達で手軽に入手できます。しかもその書籍リストは馬術愛好者が探し求めている全世界の優良本がならび、それらを検索しながら選択することが可能です。特に馬術上達に決定的ともいえる騎座（シート）に関しては、かつては得られなかった最先端の理論が生み出され定着していました。中央と地方の格差の問題は、全般的にどの分野でも残されているのが実情です。学生馬術でも関東および関西の大学のレベルは依然突出しているようです。その主たる要因は、財源的なものと共に、最先端の理論の独占にあったと思われます。組織に脈々と受け継がれる技術体系があり、どれだけ上級の組織につながっているかが技術レベルを決定してしまうのが一般的な現実だと思います。しかし、求めれば個人レベルで優良な理論が入手可能な道が、ネット社会の新たなメリットとして目の前に広がっているようです。馬の上では「正しいこと（真理・原理）」のみが通用する。人馬のバランス、リズムなど自然の理にかなった至極の感覚が馬術の最大の魅力であり、馬上で求め続けているものだと思います。

馬術において、「正しいこと」は全て馬が教えてくれる。騎乗者は馬の背中の上で真実を求める至福の時を得られるのが、馬術の醍醐味だと思います。入手可能となった最先端のトレーニング理論が抱かせてくれるイメージ・感覚を、実際に馬上で再現していくことに努力を惜しむことはありません。所謂中央の高レベルのトレーニングの独占に対抗して、地方にあってもトップを目指す道が開かれているのではないかと希望を抱きます。

長年中四国地区のトップを維持する広島大学馬術部は、さらに高みを目指して進化をつづけてもらいたいと切に願っています。

早く日常が戻る日を願って

コーチ 松葉 弘将

昨年からのコロナ禍は未だ収まらず、本年も日常生活の様々な場面で影響が続いております。そんな中、清祀会会員の皆様をはじめ、関係者皆様のご尽力のお陰で、馬術部の活動は続けられております。この場を借りて厚く御礼申し上げます。

先日、夏大会中に学生の何人かと話をする機会がありました。「まだ飲み会をした事がない」「広島に来てからまだ宮島に行った事がないから、早く行ってみたい」等、やはり自分の学生時代に比べると本当に色々な経験が出来ていないなと感じさせられました。そして、思い返せばこの2年間はこのような普段の生活の話聞く機会もほとんどとれておらず、何年か前なら練習後に一緒に昼食に行って、普段や学校の話の聞いたりする事が出来ていたのにな。と寂しく思ったものです。

一個人の力ではコロナや世間の流れに抗う事は出来ませんが、せめて馬術部の中では色々な経験をさせてあげ、充実した馬術部生活だったと言ってもらえるように取り組んでいかなければとあらためて感じさせられました。早く皆様にも直接お会いして、充実していると言える日常が戻ってくる事を願います。そしてその日を迎えるまで一日一日、今出来る事に精一杯取り組んで参ります。今後とも変わらぬご支援、ご指導どうぞよろしくお願い申し上げます。

千変万化な日々の中で

コーチ 岡田 佳那子

新型コロナウイルスの影響の終わりが見えない昨今ですが、皆様いかがお過ごしでしょうか。新しい生活様式に伴い、馬術部の活動も大学からの要請を受けて日々変化しています。練習時間の制限、大会への参加申請、4人以上での会食の不可等、これまでの日常風景が大きく様変わりしていく中で、通年通り、皆様に会誌を通じてご挨拶できる事に安堵しております。

コロナ禍で不自由になった変化を上げるときりがないですが、今回はそんなコロナ禍で馬術部に起きた素敵な変化を皆様にお届けしようと思います。まずは今年も馬術部に新しい仲間（馬も人も）が入って来てくれました。コロナ禍で不安もある中、みんな新しい事にチャレンジしようという勇気のあるメンバーです。詳しい紹介はそれぞれのページでしているので皆様ぜひご覧ください。

さらに念願の馬具庫が設置されました！これでもう、雨漏りのするジメジメした馬具庫ではありません。これまでの全国大会での手綱が切れたり、鐙革が切れたり、皆様にご心配をおかけすることが多くありました。それを大学に報告したところ、安全のため

に何とか新しい馬具庫をとご尽力頂き、設置するに至りました。本当にありがとうございます。旧馬具庫には先輩方の落書き、雨漏りの修理後など、皆様の思い出のかけらを垣間見る事が出来ましたが、これからは新しい馬具庫に少しずつみんなの思い出が刻まれて行くと思います。その一役を担いに、自由に行き来できるようになったさいには、是非ともお越しください。

そして、緊急事態宣言等の影響を受けながらも今年度は何とか夏季中四国学生馬術大会を開催することができました。健康管理に気を付けながら、無事にみんなで出場し、全日本への権利を獲得しました。特に4年生の工藤君は3～4年生の一番戦力として活躍する期間がコロナ渦の影響でなかなか練習や大会が思うようにできないなか懸命に頑張った結果だと思います。また、大会では関係者の方から「大学の馬はしっかりと手入れがしてあり、きれいですね」と嬉しいお言葉を頂きました。コロナ渦で人と人との接触が制限される中、部員たちは騎乗練習だけではなく、馬とのコミュニケーションを多く行えています。それが、馬の美しさにつながり、制限された活動の中でも輝きをはなつ何かになっているのではないかと思います。4年間という限られた期間の中で学生と馬の一番の晴れ舞台である全日本学生馬術大会、お越しいただく事は難しいかもしれませんが、今年もインターネット上でライブ配信されると思います。こうしたWebでの配信も、このコロナ渦で一般的かつ手頃な物となりました。多くの皆様に応援していただけるといふ点も素敵に変化の一つに感じていますので、皆様是非とも応援してやってください。詳しい事は分かり次第HP等で共有させていただきます。新型コロナウイルスの影響が無くなり、また皆様と盛大な会ができるのを心待ちにしておりますので、どうぞ皆様ご自愛ください。

「学生馬術」がどんどん楽しくなる

コーチ 平野（岩本） 彩

2年ぶりの開催となった夏大会。部員の皆様、完全総合優勝おめでとうございます。ご支援いただいた関係者の皆様、ありがとうございました。

私事ですが、昨年度より全日本学生馬術連盟の競技委員に任命いただき、今年度の夏大会では競技委員長（雑用）をさせていただきました。上部組織や競技運営に携わらせていただくことで、様々な視点に立って「学生馬術」を見ることができました。これまで、学生馬術の発展にご尽力いただいている諸先輩、関係者の皆様への感謝の念に堪えません。また、広島大学馬術部の部員の皆さんが中四国地区のチャンピオンに恥じない働きぶりで競技運営をサポートしている姿はコーチとして誇らしかったですし、日程が進むにしたがって、どの大学の参加者も積極的に競技運営に取り組み、協力しあう姿は学生馬術の醍醐味だなと感じました。

今年11月には史上初、中国四国地区（蒜山ホースパーク）で全日本学生馬術選手権大会および女子選手権大会が開催されます。現在、着々と準備を進めておりますが、学生馬術の最も権威の高い大会であるため、簡単な仕事ではありません。でも、できない仕事でもありません。不器用ながらも地区一丸となって作り上げる競技会、学生馬術をサポートすることは、私にとって面倒ながらもとても楽しい時間です。そんなキラキラした学生馬術を引き続きよろしく願いいたします。（※三大大会出場における広島大学へのご寄附の他、選手権大会に協賛いただける法人、個人も募集しております。）

P.S. 今年、私の担当馬である清風、清香については三大大会予選の成績が振るいませんでした。トレーニングは後退することなく進んでおります。今回、勝てなかった人馬に次は勝てるよう頑張ります。



予選競技以外では割と活躍しました！

勝負強さ

准コーチ 菊池 浩矢

OGOBの方々や関係各所の皆様のおかげで今年も夏季中国四国学生馬術大会で総合優勝することができました。この場をお借りして御礼申し上げます。昨年はCOVID-19の影響で開催されませんでした、今年度は開催され、全人馬ともに無事に帰郷することができました。

さて、今年の夏中の複合（総合予選）では、全体で7人馬中6人馬が完走し、権利争いも1～2落差以内という熱い戦いが繰り広げられました。私が現役の時は”完走≡権利”が成り立っていたので、正直自分自身の権利争いの時よりもハラハラしていました。その圧力にも負けずに広大からは4組の人馬が完走してくれて、3年西野と清将、4年工藤と清姜が全学総合の権利を獲得してくれました。1年の時から近くで見ている私にとっては感無量の思いがあります。

今年の全日本学生は、兵庫県三木市の三木ホースランドパークで開催されます。情勢が許せば、OGOBの方々や関係者の皆様方お立ち寄りいただければ幸いです。

さて、勝利の女神は些事に宿るとはよくいい、往々にして、普段の行いが勝負を左右するものだと思います。権利を獲得したのは私の担当人馬ではありませんが、私は細かい男なので細部に宿る女神様を逃がさないように部員たちに対してアドバイスしていければと思います。

【会員の皆様からの近況報告】

継続は力なり

関東支部長 上原昇二

夏季中四国大会の総合優勝(11連覇)、誠におめでとうございます。清姜号が大活躍ですね！奇しくも東京オリンピック2020が1年遅れで開催された年ですが、感染対策など大変な状況下での大会だったと推察します。現役の皆様、指導者の皆様、本当にご苦労様でした。

新型コロナ、大雨などで日本中が災害に見舞われる中、無観客であれ開催できていることに感謝する事が求められると思います。また、馬術部活動が皆様の努力で継続できているからこそのご褒美なんだろうと感じます。

オリンピックで活躍された選手も幾多の困難や障害を乗り越えて来たからこそ今回の活躍(戸本選手 総合馬術個人4位、福島選手 障害馬術個人6位)があったのでしょう。

私ども凡人は仕事やスポーツなどを継続することだけでも大変です。昨年の春に家族に促されて仕事を辞めました。シルバー人材の仕事(検体搬送)でしたが、都心との行き来が頻繁でコロナ感染の可能性が大きいためでした。家族と地域を守るためには仕方がない決断でした。一旦始めたことは少々の事ではやめない性分の私にとっては不本意な出来事です。

それでも仕事探しはやめていませんし、健康維持のためウォーキングは継続しています。状況が好転した暁には、私にとって車の両輪と言える『仕事と乗馬』を取り戻したいものです。

地元の神社の茅の輪くぐりで疫病退散を祈りつつ、皆様の活躍を願ってエールを送ります！



オリンピック準備中(昨年秋)の馬事公苑の壁にミライトワとソメイティの乗馬姿がありました



2020東京オリンピックを観戦しながら

昭和61年卒部 岸 尚志

全国的な豪雨災害が続く中、皆さま、いかがお過ごしでしょうか？

ここ最近の私はと言うと、2016年から海外で仕事するようになり、今はコロナで一時帰国中であるものの、ここ3年は海外赴任の身で、普段の仕事に大学受験以来ほとんど触れることもなかった英文と、廻りのスタッフとのコミュニケーション手段である英会話に未だ四苦八苦しています（苦笑）。

「海外に住めば英語がペラペラになる」・・・なんて私の場合は全く当てはまらず、業務自身については流石に多少とも専門知識はあるので、「今なんのトピックについて話しているのか？」くらいは理解できますが、そこで細かなニュアンスを伝たり、明確に指示や意見を出せているか!?・・・と問われれば、自信がある!・・・とは未だ言えません。

そんな昨今この感じは、おこがましくも海外に拠点をおくアスリートでも、もしや同じ様な経験をしているのではないか!?・・・と勝手な憶測をし、今回のオリンピックを観戦しました。

少し調べてみるとグローバル化するプロスポーツでは、フィジカルなパフォーマンスさえ高ければ、世界のどこでやっても通用すると思いきや、サッカー、ゴルフ、野球、ラグビーをはじめ様々な競技で、コミュニケーション力の重要性や、『英語力＝競技力』を上げるアスリートは決して少なくないようです。

馬術でいうと、人と馬のコミュニケーションが着目されがちかもしれませんが、その前に国際舞台では選手自身が他国の選手や、廻りの外人スタッフと共通言語で細やかなコミュニケーションによって、どれだけの情報を収集し共有出来たか!?がメンタルなチームスポーツでもある馬術競技の結果にもつながっているのかもしれない。いずれにせよ今回のオリンピックは、過去2度ほど味わった実際の会場での生の感動を得られなかった恨めしさはありましたが、かつて馬事公苑でお世話になった方々のパフォーマンスは、私が三十数年前に初めて見たオリンピックでの、日本の“世界に挑戦”する姿から、“世界と戦う”姿に変わったようにも見え、未だ苦悶多い私を僭越ながら少し奮い立たせて頂いたようにも思います。

還暦にも近づく人間が、今更ながらこの場で、こんな話をするのも恥ずかしい限りですが、私の後半の人生をもう少し楽しくしてくれるかもしれない・・・!?とただ信じ、加年と共に物忘れもしやすくなった(笑)自分自身を疎ましく思いながら、21ヶ国から集まるスタッフ相手に奮闘中の毎日です。

近況報告にも代え、皆様のご壮健とご自愛をお祈りして。

2021年 盛夏



外乗の途中に水牛に会う。
今は平穏な地だが、先の大戦で最初に神風が
飛び立った遺構もある。

【新馬調教報告】

清円号のご紹介

コーチ 平野（岩本） 彩

今年5月に新たな競技馬候補として入厩いたしました「マル」こと清円（せいえん）は清風、清香に続いて3頭目の担当馬となりましたので、大先輩の木内監督、私の優秀な右腕である菊池准コーチにもフォローしていただきながら、トレーニングを進めております。

マルは長所の多い馬です。健康で丈夫な体（胴が短いので小柄に見えますが、それなりに大きいです）、賢い頭、活発な後躯の動き、バネのある飛越、注意力を持ちつつも若干4歳ながら、非常に肝が据わっています。8月には夏大会に同行し、入厩初日こそ、そわそわしていましたが、翌日からはホームのような落ち着きぶりで、たぶん初めてのバンケット馴致もそつなくこなしました。9月からは入厩当初からマルを可愛がってくれている2年生の廣瀬を乗せての練習も開始しています。

課題は左口の固さ（苦しいと舌を出す）とグラウンドワークで人間にチャレンジしたがることです。下級生にも乗りやすく、6歳になる頃には、総合馬術に挑戦できるようにトレーニングを進めています。引き続き、ご支援よろしく願いいたします。



速歩の様子（少しサマになってきたでしょうか・・・）

清詠号調教報告

コーチ 松葉 弘将

昨年から担当させて頂いている清詠号の調教もこの夏で1年半となりました。彼女はとても頭の良い馬で、一度理解すると自身を持って運動してくれるのですが、悪い事も覚えてしまう事、理解出来ない初見のものには近付こうとしない事が難しいところで、それをこれからどのように改善していくか、が課題と思っています。調教進度としては、今年春の大会で競技会デビュー。夏の大会では、私が騎乗して80cmのトレーニング競技の完走と、2年生以下の学生が騎乗して60cm・クロス・ジムカーナに出場し、入賞する事も出来ました。

私自身も初めて経験する新馬調教で成功と失敗を繰り返しながらの日々ですが、貴重な経験と充実した日々を送らせて頂いております。この場をお借りして、当馬を紹介頂いた蒜山ホースパーク原田様にお礼申し上げます。ありがとうございます。まだまだ誰でも安心して乗れる馬と言える程ではありませんが、それを目指して今後もトレーニングを続けていきます。



夏大会終了後、チーム清詠にて

【清祀会トピックス】

◎馬具庫（女子更衣室）の設置について

令和2年11月24日～長年にわたる大学への要望活動が結実し設置が決定！基礎工事に着手。

令和2年12月10日～馬具庫2棟設置完了。

令和2年12月26日～内装工事着手。ここからは指導者と部員の手作りで内装作業。

令和3年1月18日～電源取込工事着手。

令和3年1月21日～電源取込工事完了。

令和3年1月31日～内装工事完了。鞍置きなど製作して設置し、使用開始！

ご理解とご協力をいただいた学生生活支援グループの皆様、
誠にありがとうございました！



立派に2棟が設置。床面積は以前より拡大しました。内装作業もコツコツ頑張りました！

◎馬術部の記事掲載について

令和3年8月9日読売新聞記事です。コロナ禍で頑張る広大馬術部をご紹介いただきました！



【清祀会コラム】

速歩運動を考える

昭和46年卒部

藤本 恭史

常歩と駢歩運動において馬は一步毎に頭や頸を上げたり下げたり、前に突き出したりして運動する。

ところが速歩運動においてのみ頭頸は上下にも前後にも振らない。

速歩運動だけなぜ馬は頭頸を不動に静定して運動するのだろうか？

私たち人間が走るとき、走りに直接関与していない腕を足の動きにシンクロナイズして逆方向に振る。

私は市民ランナーとして走ることを少し勉強している。ある時わざわざ腕でブレーキをかけるように逆に動かすことをしないで、側対歩で走った方が速く走れるはずだと思って試してみたことがあるが全く不可能だった。2歩走ることができないのだ。なぜか？

2本の足（推進肢）が体の中央線を挟んで走るとき体にゆがみが発生する。これはすべての動物に共通する運動力学的現象なのだ。その歪みは次の1歩までに解消しておかないと次へ進めない。足と逆に動く腕はその体の歪みを解消するのに必要不可欠な動作と言える。だから側対歩では歪みを補正する動作がないために2歩以上走ることができなかつたのだ。

人間の場合手と足を逆に動かすだけで歪みを完全に解消できているので斜対運動は理想的な運動なのかもしれない。

馬の場合、常歩と駢歩では乗っている騎手には一步ごと座骨が前後に揺すられる感覚があるが、これは一步ごと後肢が蹴るときに推進力が発生しているからである。グッと前に押し出された後、前進パワーは減速し、次の反対側の後肢（駢歩では同側後肢）が蹴るとき、またグッと前に押し出される。常歩と駢歩ではこれが繰り返される。

しかし速歩ではこの前後方向に揺すられる感覚はない。これは速歩の速度が均一で安定している証拠である。つまり速歩運動では推進加速度がないという特徴がある。

だから頭を前後にも左右にも動かす必要がなく静定して走ることができ、体軀の歪みが小さく修正する必要がないことを示している。

これが速歩運動において頭頸を上下にも前後にも振らないで、いや、振らないでも運動できる理由である。

この性質を利用すれば速歩運動に特化したロボットを作製することが可能となる。

速歩運動は常歩、駢歩と違って推進氣勢がないこと（あるにはあるが気にするほどではない）、体軀の歪みが小さいことなどでロボットでも現実に近い動きを再現できるからです。

馬術部の運営で最も頭を痛める問題のひとつに、4～8月ごろまでの限られた期間内の新入生用の練習馬の確保がある。ある程度充実させないと新入生に満足感を与えてやれないし、やり過ぎると上級生の競技馬に影響が及ぶ。そうかといって季節的な問題のために練習馬を期間限定で臨時に増減させるのは不可能に近い。

この状況下においてはロボットの特性がいかに発揮され悩みは根本的に解決できる。

1年生には先ず何を教えますか？ 取り敢えず速歩運動に慣れてくれるところから始めるでしょう。速歩運動を身に着けるには同じリズムでコンスタントに動いてくれる

馬が最も優秀な馬です。しかし生身の馬は常に不安定でコンスタントに動いてくれることはない。1鞍の練習時間でも本当にトレーニングらしい運動はその1/3にも満たないのではないだろうか？ しかしロボットのように正確に同じリズムで動いてくれる馬などいない。

そうです。だからロボットは教材として有用なのです。

ロボットが1台導入されていれば練習時間は昼夜を問わない。新入生には馬場での練習時間の不足分（不満足さ）を十分補充できる。1年生用の教材としてなら生身の馬よりロボットのほうが優れている。

私は学生時代に悩まされたこの問題を解決するべくロボットの作製に集中した時期がある。

しかし35年前のあの時、完成時期と重なって大不況時代がやってきて、北海道の牧場に行けば若い馬がタダで手に入るようになり、私の野望は水泡に帰した。いや、実証実験は成功したが確とした実績を残すところまで行けなかった。何しろ練習馬ならタダで手に入るようになったからです。

商品として私はこのロボットを北海道と横浜の乗馬クラブに3台買ってもらったが、3台とも使用目的が私の願いと違っていた。私は初心者の導入用として作ったのだが、乗馬クラブではいずれも体験乗馬用として使用したからです。何しろ観光で来た客にも気楽にさせられるし、特にチビッ子をこのロボットに乗せると大喜びで何度も繰り返し乗って離れてくれません。

馬のロボットと聞くとロデオとかジョーバとかの興味本位のお楽しみマシンと混同しがちですが、そうではなく速歩運動に特化すれば現実に近い運動が表現できることの理由はこのレポートの前段で説明させていただきました。

この話面白いと感じた人はご連絡ください。紙面の関係で説明できなかったことなどを補足説明させていただきます。



藤本 恭史 メールアドレス： info@colt-service.com

